プレスリリース
報道担当者各位

株式会社メイツ
2026年10月09日

日本語教育での活用に向け、ICTサービス「aim@」が多言語対応を開始
ー英語・中国語（簡体字／繁体字）・インドネシア語・ベトナム語に対応。使い慣れた言語で操作し、日本語の学習に取り組める環境へー

株式会社メイツ（本社：東京都新宿区、代表取締役：遠藤尚範、以下メイツ）が提供する教育機関向けICTサービス「aim@（エイムアット）」は、2026年9月15日、生徒用画面の「多言語対応」機能をリリースいたしました。英語、中国語（簡体字／繁体字）、インドネシア語、ベトナム語の4言語に対応し、学習者は使い慣れた言語でボタンや操作案内を確認できます。日本語学校をはじめ、国内外で日本語教育を行う教育機関・事業者での活用に向け、操作表示の理解を支援し、演習や復習に取り組みやすい環境を整えます。

■開発背景

国際交流基金の「2024年度 海外日本語教育機関調査」によると、海外の教育機関で日本語を学ぶ学習者は過去最多の4,000,750人となり、初めて400万人を超えました。日本語教育の実施が確認された国・地域も143に広がっています（※1）。

日本語を学習中の人がICT教材を利用する際には、教材の内容に加え、画面上のボタンや操作案内も理解する必要があります。授業外の復習や自宅学習など、教員がそばにいない場面でも操作を確認できることが、継続して学習に取り組むための助けになります。

メイツは、国内の学習塾で培ってきたaim@の自学自習を支える仕組みを、日本語を母語としない学習者にも活用していただくため、生徒用画面の多言語化を進めました。

※1 出典：国際交流基金「2024年度 海外日本語教育機関調査」結果概要（2026年3月13日更新）。海外の日本語教育機関で学ぶ学習者数であり、独学者等を含む全学習者数ではありません。（出典）

■日本語教育で想定する活用場面

aim@には、漢検対策（10級～2級）や国語などの教材を収録しています。日本語教育での活用においては、学習者の日本語力や指導目的に応じて教材を選び、授業を補う演習や復習に取り入れることを想定しています。

例えば、教材の文章や設問を理解できる学習者が、漢検対策教材を使って漢字の演習に取り組む際、操作案内を使い慣れた言語で確認できます。授業中の個別演習に加え、授業外の復習や自宅学習などでの活用を目指します。

また、教員は管理画面「aim@ for school」で学習状況や履歴を確認し、学習者の取り組みに応じた指導に活用できます。

■多言語対応機能の特徴

1. 端末・ブラウザの言語設定に応じて自動で切り替え

生徒用画面のボタンや操作案内が、端末・ブラウザの言語設定に応じて対応言語の表示に自動で切り替わります。「再開する」「最初から始める」「残り問題数」「目安時間」などの表示が対象

です。初期設定は「システムの設定に合わせる」で、生徒や教員が個別に表示言語を設定する必要はありません。

2. 英語・中国語・インドネシア語・ベトナム語に対応

日本語に加え、英語、中国語（簡体字／繁体字）、インドネシア語、ベトナム語を選択できます。今回の多言語対応は、生徒用画面のボタンや操作案内などの表示を対象としています。

3. 生徒自身で表示言語を選択可能

ログアウトボタン横の歯車マークから言語設定画面を開き、表示言語を切り替えることもできます。学習者の希望に応じて、日本語表示を選ぶことも可能です。

英語表示に切り替わったaim@の学習画面

■学習者と教員への支援

学習者は、操作案内を使い慣れた言語で確認することで、学習の開始や再開といった操作を理解しやすくなります。操作上の不安を軽減し、自分のペースで演習や復習に取り組むことを支援します。

教員にとっては、学習者が操作案内を自分で確認できる環境を整えることで、操作説明の負担を軽減し、学習内容の指導に時間を充てやすくなることが期待されます。

株式会社メイツ
2026年10月09日

■ご利用方法と同時アップデート

本機能は、aim@をご利用中のすべての教育機関で、事前の特別な設定なしにご利用いただけます。

同日、管理画面「aim@ for school」には、クラス・コース・グループ単位で生徒を分類できる「生徒タグ」機能も追加しました。リアルタイムの学習状況、TODO管理、学習履歴サマリーをタグ別に確認できます。

メイツは今後も、学習者の多様なニーズや社会の変化に迅速に対応した機能開発を推進し、誰もが学びやすい学習環境の提供を通じて、教育の発展に貢献してまいります。

■導入・無料体験について

導入をご検討の際は、下記のお問い合わせフォームよりご連絡いただければ、最短1日でご利用を開始することが可能です。

また、随時無料アカウントの配布も行っており、実際の操作感をお試しいただいたり、収録されている問題内容をご確認いただくことも可能です。ご興味を持たれた方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

▼お問い合わせはこちらから
https://mates-app.jp/aim/new-kobetsu-form/

▼資料請求はこちらから
https://mates-app.jp/aim/document-form/

プレスリリース
報道担当者各位

株式会社メイツ
2026年10月09日

学習プラットフォーム「aim@」概要

商品	学習塾向けICT教材aim@
対象科目	小学生(算英)・中学生(英数理社国・実技)・高校生(英数・情報Ⅰ)・英検®(5級～準1級)・漢検（10級~2級）・中受(算理社)・高受(英数理社国)・その他
提供プラットフォーム	WEB
利用可能デバイス	iOS, Android, Windows, macOS, Chromebook
バージョン	○ 推奨OS Windows 11 (ver: 1809 以上) ,macOS (ver: Catalina 以上) ,Android (ver: 10 以上) ,iPadOS (ver:16 以上) ,iOS (ver: 16 以上) ○ 対応ブラウザ(最新版を推奨) Windows： Chrome / Edge,macOS： Safari / Chrome,Android： Chrome,iPadOS： Safari / Chrome
URL	https://mates-app.jp/aim/

※英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。
※このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

プレスリリース
報道担当者各位

株式会社メイツ
2026年10月09日

株式会社メイツについて

株式会社メイツは東京都新宿区高田馬場にある教育×ITのEdTech企業です。
ICTを用いて日々教育をアップデートしており、学習塾の現場が抱える課題を解決するICT教材を開発・販売し、多くの学校や学習塾を支援しています。

教育をアップデートし、子どもたちに最適な教育を提供する

教育とテクノロジーを融合させ、教育が永続的に進化する仕組みを創ります

株式会社メイツ(https://mates-edu.co.jp)

代表者　：代表取締役 遠藤尚範
本社　：東京都新宿区高田馬場2丁目14-2新陽ビル602
設立　：2014年(平成26年)1月
電話　：03-6233-8125
メール　：app-info@mates-system.com